

会津北嶺高 準V報告

若松市を表敬「応援が力に」



室井市長(右)に準優勝を報告した(左から)篠原顧問、新垣主将、五十嵐前主将、石山校長

会津北嶺高硬式野球部の五十嵐悠斗前主将(3年)らは4日、会津若松市役所を訪れ、室井照平市長に全国高校野球選手権福島大会の準優勝を報告した。

ノースードから勝ち上が

り、快挙を成し遂げた五十嵐前主将は「準優勝は日頃サポートしてくれた人のおかげ。皆さんの応援が力となり、準優勝できた」と感謝した。

聖光学院と対戦した7月の決勝は3-10で惜しくも逆転負けしたが、会津勢としては1985年の若松商

高校野球福島大会

以来、40年ぶりとなる決勝進出だった。決勝時には市役所で観戦イベントが開かれ、多くの市民が声援を送るなど、会津の高校野球ファンを熱くした。

五十嵐前主将のほか、新垣悠斗主将(2年)、石山裕司校長、篠原良顧問が市役所を訪れた。室井市長は「引き続き頑張ってもらってほしい。活躍を期待している」とエールを送った。